

1. 消化器官の構造と機能

消化器 (digestive tract)

口腔から肛門までの動物体内を縦貫する消化管と消化腺

消化管 (alimentary tract)・・・口腔、食道、胃、小腸、大腸
付属臓器・・・唾液腺、肝臓、膵臓、胆のう

動物種差

a. 容積 (図3)

ウシ、ヤギ、ヒツジ・・・約 60% (前) 胃

ウマ、ブタ・・・約 30%

ウマ・・・45%結腸・直腸

b. 構造 (図2)

反芻動物：ウシ、ヤギ、ヒツジ (草食)

単胃動物：ウマ (草食)、ブタ (雑食、元来草食)

ネコ (肉食)、イヌ (雑食、元来肉食)

鳥 類：ニワトリ (雑食)

(余談1、ネコまんま ご飯に鰹節、あるいは煮干し→ネコは炭水化物の消化、利用能低い)

(余談2、イヌ、ネコ 玉ねぎ アリナーゼ、硫黄化合物 (毒性前駆物質) の生成、過酸化、溶血)

c. 腸長 (図4)

消化性 良 (肉) 悪 (草)

腸長 <

重要：消化管の形態的構造→**食性の影響大**

単胃動物の消化管構造

口腔-咽頭-食道

- ・口腔 唾液腺（耳下腺、舌下腺、下顎腺）
- ・咽頭 鼻腔と口腔が後方にひらく空間、食道と喉頭につながる
- ・食道 咽頭から、横隔膜を貫き、胃の噴門に移行
- ・食道の上、上部食道括約筋（嚥下時の逆流防止）、下部食道括約筋（胃からの逆流防止）

胃の形状と構造（第3回でふれる）